

2. 胃がん

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年実績(あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日								各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術		内視鏡的治療		化学療法	放射線療法		光線力学療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
			開腹手術	腹腔鏡下手術	EMR	ESD		体外照射	治療内容				治療実績	医師の専門分野		
1 消化器内科	16	3	状況	×	×	○	○	○	×	×	当科では年間200例以上のESDを行っており、早期胃がんについても内視鏡治療を積極的に行っております。進行胃がんについては外科、放射線科とともに集学的治療を行っております。	ア	消化器内科 http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/gastroenterology/	掲載あり	掲載あり	
			実績	なし	なし	あり	あり	あり	なし	なし		イ	STAFF-消化器内科- http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/gastroenterology/staff/			掲載あり
2 消化器外科	8	6	状況	○	○	○	×	○	○	×	年間約100～150例の胃がん手術を行っており、進行胃がんでは、豊富な経験に基づき、隣接臓器浸潤、高度リンパ節転移等をきたした患者さんに対しても、合併切除、拡大リンパ節郭清等、積極的な手術治療を行っています。	ア	外科・消化器外科 http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/surgery/	掲載あり	掲載あり	
			実績	あり	あり	あり	なし	あり	なし	なし		イ	STAFF-外科・消化器外科- http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp/department/medical/surgery/staff/			掲載あり
3			状況									ア	http://			
			実績									イ	http://			
4			状況									ア	http://			
			実績									イ	http://			
5			状況									ア	http://			
			実績									イ	http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 胃がん
	胃がん